

4. 仙台市立仙台高等学校の教育

仙台市立仙台高等学校は、模索しながら自分の進む道を開拓して行こうとする生徒に対し、将来の日本を担う人間に成長するよう、教育理念と教育目標を掲げ、生徒像と生徒育成方針を定めて時代を貫く教育を行う。

1. 教育理念

「自主自立」

2. 教育目標

「日本の将来を牽引する人間を育成する」

- (1) 地球規模の視野と社会の一員としての自覚を持ち、的確な判断力と課題を解決する能力を備えた自立できる人間を育成する。
- (2) 一人ひとりの才能や能力を伸ばすとともに、自他を尊重し社会に貢献できる自主的で実行力のある人間を育成する。

3. 生徒像

「未来を見据えて、感受性溢れる高校生の時期になすべきことを誠実に実行する」

- (1) 予習復習を行い授業に積極的に参加する。
- (2) 自分の特徴・特性の理解を深めながら進路を設定し、妥協することなく進学等進路目標に向かって挑戦する。
- (3) 仙台高等学校の一員としての自覚を持ち、自他を尊重した責任ある言動をとる。
- (4) 高校生として自主的な活動に積極的に参加し、自ら進んで行動する。

4. 生徒育成方針

「仙台高等学校は、生徒が自らを鍛え自己を向上させることができるよう全力を尽くす」

- (1) 質の高い授業を行い、学力を伸ばすとともに自己学習力が高まるように支援する。
教科的な目に見える学力と真理を探究する力・深く考える力・人間関係をつくる力など目に見えない力が身に付くようにする。同時に予習・復習・調査研究など自ら進んで学ぶ力が身に付くようにする。
- (2) 一人ひとりの才能や能力を伸ばし、キャリア教育の展望のもと、進学等進路目標達成に向け支援する。
生徒の自己理解、社会・職業・勤労、上級学校などへの理解の上に、自分の力を深化・発展させるために、上級学校等進路目標が達成できるようにする。
- (3) 社会的規範、環境の視点や社会的視野が幅広く身に付き行動できるよう支援する。
日本文化と異文化への正しい理解、人間社会や自然環境への理解の上に、社会の一員としての自覚を持ち、自分と他者双方を尊重する行動がとれるようにする。
- (4) 部活動・生徒会活動・ボランティア活動等自主的活動を支援する。
才能や能力を生徒自ら発展させ、社会性が涵養される中で澁刺とした豊かな人間性が生まれ、生徒の持っている可能性が伸びるようにする。